

指定管理者総合評価シート

(評価対象期間 平成28年4月1日～令和2年3月31日)

1 基本情報

施設名称	千葉市美浜区高洲コミュニティセンター
条例上の設置目的	千葉市コミュニティセンター設置管理条例（昭和54年千葉市条例第5号） （設置） 第1条 本市は、市民のコミュニティ活動のための施設として、次のとおりコミュニティセンターを設置する。
ビジョン （施設の目的・目指すべき方向性）	コミュニティ活動を促進し、市民の連帯感を醸成することで、市民主体の住みよいまちづくりを推進すること。
ミッション （施設の社会的使命や役割）	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティ活動の場を低廉な料金で安定的に供給すること。 ・地域の特性を踏まえ、コミュニティ活動の契機となる事業を企画・実施すること。 ・コミュニティ活動を行う上で必要とされる情報発信の場となること。
制度導入により見込まれる効果	本施設では、指定管理者制度導入により、市民サービスの向上を図り、さらに多くの市民に利用していただくという効果を見込んでいる。 したがって、市としては、指定管理者が民間事業者としてのノウハウを活用した質の高いサービスを提供するとともに、魅力的な事業の企画や効果的な広報活動を実施することなどにより、施設の利用が促進されることを期待している。
指定管理者名	(株)千葉マリスタジアム
構成団体（共同事業体の場合）	-
指定期間	平成28年（2016年）4月1日～令和3年（2021年）3月31日（5年）
所管課	美浜区役所地域振興課

2 成果指標等の推移

(1) 施設稼働率(諸室) (成果指標1)

	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
実績値	50.8%	54.4%	53.0%	52.2%
最終目標※	55.0% (53.0%)			
達成率	92.4% (95.9%)	98.9% (102.6%)	96.4% (100.0%)	94.9% (98.5%)

(2) 成果指標以外の利用状況を示す指標

指 標	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
施設利用者数(諸室)	128,047人	137,663人	127,222人	117,740人

※ 数値目標（最終目標）は選定時に設定した数値であり、市設定の数値を上回る目標を指定管理者が設定している場合、市設定の数値は括弧書きで表している。

3 収支状況の推移

(単位：千円)

			H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	合計
必須業務	指定管理料	実績	49,134	49,313	49,478	50,058	197,983
		計画	49,134	49,313	49,478	49,846	197,771
	損失補償	実績				21	21
		計画					
	利用料金	実績	5,995	6,333	6,125	6,059	24,512
		計画	6,152	6,269	6,441	6,569	25,431
	その他	実績	0	0	0	136	136
		計画	0	0	0	0	0
	合計	実績	55,129	55,646	55,603	56,273	222,651
		計画	55,286	55,582	55,919	56,415	223,202
	支出	実績	52,171	53,512	57,091	59,761	222,536
		計画	55,286	55,582	55,919	56,415	223,202
収支	実績	2,958	2,133	-1,489	-3,487	115	
自主事業	収入	実績	3,474	3,608	3,962	3,595	14,640
		計画	1,883	2,039	2,439	2,366	8,727
	支出	実績	3,427	3,565	3,771	3,907	14,670
計画		1,872	2,012	2,398	2,333	8,615	
収支	実績	47	43	191	-312	-30	
総収入	実績	58,603	59,254	59,565	59,869	237,291	
総支出	実績	55,598	57,078	60,863	63,668	237,206	
総収支	実績	3,005	2,176	-1,298	-3,799	85	
利益の還元額	実績	-	-	-	-	-	
利益還元の内容		-	-	-	-	-	

4 管理運営状況の総合評価

評価項目	評価	評価の具体的内容・理由
1 成果指標の目標達成	C	新型コロナウイルス感染症の影響により、自主事業等が中止・延期となり、諸室稼働率が低下、年度目標を下回ったと考えられる。
2 市の施設管理経費縮減への寄与	C	平成30年度より、計画額以上の赤字を計上し、経費縮減が不十分であったことから、評価をCとした。
3 市民の平等利用の確保・施設の適正管理	C	概ね事業計画どおりの実績・成果が認められた。
4 施設管理能力		

	(1) 人的組織体制の充実	C	平成31年度では、複合施設会議を例年1回のところ、2回実施（9月、2月）。 また、同年度の10月17日に実施した防災訓練は、初めて複合施設全館で行い、非常時の連携を確認。概ね事業計画どおりの実績・成果が認められたため、評価をCとした。
	(2) 施設の維持管理業務	C	概ね事業計画どおりの実績・成果が認められた。
5	施設の効用の発揮		
	(1) 幅広い施設利用の確保	C	概ね事業計画どおりの実績・成果が認められた。
	(2) 利用者サービスの充実	C	概ね事業計画どおりの実績・成果が認められた。
	(3) 施設における事業の実施	B	概ね事業計画どおりの実績・成果が認められた。 自主事業では、毎年度、計画を上回る実施数及び多数の新規事業を開催していることから、評価をBとした。
6	その他 (市内業者の育成、市内雇用の配慮、障害者雇用の確保、施設職員の雇用の安定化への配慮)	C	「障害者雇用の確保」は平成28年度から平成31年度、「施設職員の雇用の安定化への配慮」は平成29年度から平成31年度の間、市の定める基準もしくは指定管理者の提案に満たなかったことから、評価をCとした。

総合評価	C
------	---

【評価の内容】

- A：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待を大きく上回る、特に優れた管理運営が行われていた。
- B：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待を上回る、優れた管理運営が行われていた。
- C：概ね事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待どおりに管理運営が行われていた。
- D：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待に満たない管理運営が行われていた。
- E：事業計画書等に定める水準や市の指定管理者に対する期待に、大きく満たない管理運営が行われていた。

5 総合評価を踏まえた検討

(1) 指定管理者制度導入効果の検証

	当初の見込みを上回る効果が達成できた。
○	当初見込んでいた効果が概ね達成できた。
	当初見込んでいた効果は達成できなかった。

(上記判断の理由や具体的内容・達成できなかった場合の原因)

当初の計画通りの効果が認められており、市民の連帯感の醸成、住みよいまちづくりの推進、コミュニティ活動の情報発信の場という機能を十分に果たしていると判断。

(2) 指定管理者制度運用における課題・問題点

特になし

(3) 指定管理者制度継続の検討

○	指定管理者制度を継続する。
	施設管理手法の見直しを検討する。
	既に施設管理手法の見直しを決定している。

(4) 市民局指定管理者選定評価委員会美浜区役所部会の意見

・当初の計画通りの効果が認められており、市民の連帯感の醸成、住みよいまちづくりの推進、コミュニティ活動の情報発信の場という機能を十分に果たしていることから、指定管理者制度の継続が望ましいと判断される。

・施設の老朽化が進む中で、運用面や設備・備品に対する満足度向上を目指しつつ、引き続き施設の保全に努められたい。